

神戈陵を渡る風

令和3年度 川辺高校 校長通信 第004号

令和3年4月30日(金)発行

一年の計は
穀を樹(う)うるに如(し)くは莫(な)く、
十年の計は
木を樹うるに如くは莫く、
終身の計は
人を樹うるに如くは莫し。
一樹一穫なる者は穀なり、
一樹十穫なる者は木なり、
一樹百穫なる者は人なり。
我れ苟(いやしく)も之(こ)れを種(う)う、
神の之れを用ふるが如(ごと)し。
事を挙ぐること神の如き、
唯(こ)れ王の門。

「管子」権修

【読み】

一年の計は
穀を樹(う)うるに如(し)くは莫(な)く、
十年の計は
木を樹うるに如くは莫く、
終身の計は
人を樹うるに如くは莫し。
一樹一穫なる者は穀なり、
一樹十穫なる者は木なり、
一樹百穫なる者は人なり。
我れ苟(いやしく)も之(こ)れを種(う)う、
神の之れを用ふるが如(ごと)し。
事を挙ぐること神の如き、
唯(こ)れ王の門。

【意味】

一年の計は穀物を植えるに及ぶものはなく、
十年の計は木を植えるに及ぶものはなく、
終身の計は人を植えるに及ぶものはない。
一を植えて一の収穫があるのは穀物であり、
一を植えて十の収穫があるのは木であり、
一を植えて百の収穫があるのは人である。
これを的確に植えるは、
神がこれを用いるようなものである。
物事を導くこと神の如し、
そうであって始めて王者という。

【私の解釈(思い)】

「一年先を考えるならば穀物を植えるのがよい。十年先を考えるならば木を植えるのがよい。そして、百年先を考えるならば、人を育てるべきである」とは、学校の教育活動を考えるとき、これまでの120年間に2万人を遙かに超える卒業生を輩出し、神戈陵魂を備えた先輩諸氏は、国内外、各所で活躍していることから、川辺高校は多くの人を育ててきた学校であると改めて認識させられます。

校長として、地域に根ざした川辺高校がもつ責任の重大さ、価値、人材育成の重要性をひしひしと感じながらも、伝統を受け継ぐ決意を新たにしています。

本校の生徒たちは、日々成長しています。すてきな輝きを放っています。まさに磨けば光る原石です。生徒たちは、素晴らしい人として育っていると確信し、自信を持って紹介できます。

例えば、

○掃除では、廊下の床の黒ずみをがんばって落としました。きれいになって満足気でした。

○掃除の時間、自分の仕事でなくても残っている仕事があると進んで手伝う姿は、立派でした。困っている人がいると優しく声をかけていました。

○男女問わず仲良くすることができています。大きな声で気持ちのよい挨拶をすることができました。



○友達が困っていると優しく声かけをしています。友達の気持ちや考えを大切にしながら行動することができます。

○困っている友達、寂しそうにしている友達に気が付き、進んで声をかけるやさしさがあります。

○係や当番などの仕事は、必ず、友達に声をかけて一緒に行く姿勢を大切にしています。

○教室が汚れていたり、誰かが困っていたりすると、誰よりもはやく掃除をしたり、手伝ったりすることができます。

○自分やみんなが使う椅子や机を大事に使い、みんなにその大切さを伝えることができました。

○常に明るい心で前向きに過ごすことができます。

○委員会や係、学級の当番の仕事に一生懸命取り組み、最後まで熱心にやり遂げることができます。

○敬語を正しく使おうとしたり、廊下ですれ違ったときに会釈したりするなど時と場に応じた行動が見られました。

○約束やルールを意識して生活していました。当たり前なのが当たり前でできることは素晴らしいことです。

○学校の正門を通過するとき凜とした振る舞いで門礼を行う姿がとても気持ちよいです。



このように、枚挙をいとまがないほど素晴らしい辺高生がいます。そして、皆さんは、私が最も誇れる生徒です。学校生活において様々な困難に直面しても、仲間と協力し、解決策を模索し、伝統である**神戈陵魂**を身につけて、社会で活躍する人を目指しましょう。

皆さんなら必ず出来ます。



←さて、このQRコードは何でしょう？

2021年度版 川辺高校PR動画を生徒会を中心に制作しました。

その作品がアップしてある川辺高校同窓会のYouTubeチャンネルにリンクが貼り付けられています。



生徒会の皆さんが企画し、有志の本校生徒や各部活動の皆さんの協力で作ったPR動画です。(オールキャスト辺高生)



辺高に集う仲間「円」をつくり、辺高で活動し様々な体験を通じて学ぶことで、辺高生ならではの「系冢」が完成するというコンセプトです。



○(えん)にこだわった演出です。この動画は、スマートフォンでも見ることが出来ます。

スマートフォンでも見ることが出来ます。

YouTubeの川辺高校同窓会チャンネルでは、2019年度に制作した5分バージョンPR動画と30秒CMも視聴可能となっています。

今週月曜日、PR動画紹介のときに話したとおり、明治33年(1900年)4月26日木曜日、鹿児島県第四中学校(翌年9月に鹿児島県立川辺中学校と改称)が開校しました。月曜日は、川辺高校の開校記念日、つまり誕生日ということになります。鹿児島では、4番目に古い歴史と伝統を誇る公立の高等学校です。(鶴丸→川内→加治木→川辺→大島→……と続きます。)

『夢の実現へ 豊かな時間を』(尚学舎)
『神戈陵魂 ここにあり』
みんなで、新しい歴史を築こう